

〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 。

RECWET よりご紹介 2021.9.22(水)

。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇

Asian Network for GIS-based Historical Studies (ANGIS) 学会

第7回年次大会 ANGIS Tokyo 2021 口頭発表募集！

未来ビジョン研究センター グローバル・コモンズ・センター／社会基盤学専攻 兼担）川崎昭如特任教授からのご紹介です。

〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇。 〇〇

Asian Network for GIS-based Historical Studies (ANGIS) 学会では、第7回年次大会 **ANGIS Tokyo 2021** を、**2021年12月4日（土）・5日（日）** にオンライン形式で開催いたします。**大会での口頭発表を下記の要領で募集いたします。奮ってご参加ください。**

開催日時： 2021年12月4日（土）・5日（日）

開催形式： リモート（Zoom）

使用言語： 英語

発表アブストラクト応募締め切り：2021年9月30日（木）

（ご検討いただける場合は、大会事務局 angistokyo@gmail.com までまずはご一報ください）

参加登録サイト：<https://www.angis-2021.jp/submission.html>

発表・参加費： 無料

ANGIS とは

ANGIS (<http://angis-japan.org/>) は、GIS を応用してアジア地域の歴史研究を行う研究者のネットワークです。2012年の設立以来、年次大会を開いて研究成果を共有すると共に、査読付き学術雑誌 JANGIS (年刊 E-journal, ISBN: 2434 7094) を刊行しています。

ANGIS Tokyo 2021 について

大会共通論題として、“Human and **Waters** in Asia: How **Rains, Rivers, Coasts**, and **Seas** Have Shaped History” を設定しています。アジア域内の多くの地域は、**湖沼**や**河川**、**海岸**といった**水**に囲まれた地形によって特徴づけられています。乾燥地帯でも、**水**へのアクセスは生存の重要条件です。**水**をめぐる地域の歴史の可視化と分析から、新しい歴史研究を探究することを提案いたします。

大会では、共通論題以外のテーマに関する報告も歓迎いたします。GIS を応用した様々な地域や時代に関する研究や、手法に関するペーパーやセッションの応募をお待ちしております。ANGIS Tokyo 2021 は、歴史研究、GIS、地理学、**水文学**を始めとする、多分野の研究者が、最先端の研究成果を発表し、交流する場として開かれています。

大会組織委員会

小川道大 東京大学東洋文化研究所
川崎昭如 東京大学未来ビジョンセンター
神田さやこ 慶應義塾大学経済学部
城山智子 東京大学大学院経済学研究科

主催

科学研究費基盤研究(S)「近代アジアにおける水圏と社会経済 ― データベースと空間解析による新しい地域史の探求」(代表：東京大学大学院経済学研究科・城山智子 教授)

水に関するイベント開催、研究のご紹介、論文・書籍発行、雑誌掲載、受賞など、学内研究者と共有可能な情報がありましたら、ぜひご連絡ください。次回のニュースレター定期配信は 2021 年 10月中旬です。

工学系研究科 附属水環境工学研究センター (RECWET)

<http://www.recwet.t.u-tokyo.ac.jp/>